
幕別町行政改革大綱（第4次）後期推進計画

（令和3年度～令和7年度）

北海道中川郡幕別町

■ 幕別町行政改革大綱（第4次）後期推進計画

【大項目1 町民との協働に基づく行政経営の推進】

（中項目 ①協働のまちづくりの推進）

（●：継続実施、○：実施予定）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
1	【継続項目】町民参加による分かりやすい行政の推進	町民及び職員が各種団体の事業や地域の行事等に積極的に参加するよう促して、町民と行政が協働してまちづくりを推進する。	○	→				広報紙等を活用したイベント・会議等の開催及び開催結果の周知
								事業に応じた町民参加型ワークショップの活用
								事務事業評価の結果の公表
2	【継続項目】公区（町内会）・町民活動等の推進・支援	公区等のボランティア活動に対する支援策（協働のまちづくり支援事業交付金など）の拡充に取り組む。	●	→				協働のまちづくり事業の推進
								ボランティア活動への支援
3	【継続項目】個の多様性の尊重と男女共同参画社会の実現	性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できるよう、女性への直接的な支援にとどまらず、男性の育児参加や働き方の見直しを推進するとともに、個の多様性を認め、尊重し合う社会の実現を目指す。	○	→				働く女性への支援や男性の育児参加の推進
								個の多様性の尊重と男女共同参画社会実現に向けた啓発
4	【継続項目】附属機関等の効率的運営と活性化の推進	附属機関等の設置・運営に当たっては、町民の幅広い参加を促すとともに、会議の概要や会議録などは積極的に、また分かりやすく公表する。	○	→				附属機関等に関する指針の策定
								附属機関の会議及び会議録の情報公開の徹底

5	【継続項目】広聴活動の充実	多様化する町民ニーズを把握するために、町政モニターの募集など幅広く多様な広聴活動について検討するとともに、意見公募（パブリックコメント）やホームページなどを利用した町民参画機会の充実を図る。	○						効果的な広聴活動の実施
									意見公募（パブリックコメント）の充実
									ホームページなどを活用した町民参画機会の充実

（中項目 ②安全で快適な生活環境の向上）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
6	【継続項目】継続的な定住対策の推進	「住みたいまち・住み続けたいまち」であるために、子育て支援策の拡充により、子育て環境の向上を図るとともに、定住支援策を推進する。	○					新たなニーズに応じた定住支援策の検討
								子育て環境の向上
7	【継続項目】災害に強いまちづくりの推進	「安心して住んでいられるまち」を目指し、自主防災組織の充実強化をすすめ、自主的な防災訓練を促進していく。また、防災情報・災害情報の迅速かつ確実な伝達について、さらに推進していく。	●					自主防災組織の充実強化
								地域での防災訓練の推進及び支援
								防災情報・災害情報の迅速かつ確実な伝達の推進

■ 幕別町行政改革大綱（第4次）後期推進計画

【大項目2 効率的で効果的な事務事業の推進】

（中項目 ①行政サービスの質の向上）

（●：継続実施、○：実施予定）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
8	【継続項目】危機管理の徹底	高い倫理観と危機管理意識を持って業務を遂行するため、研修等を通じて法令遵守（コンプライアンス）を徹底するとともに、メンタルヘルスや情報管理など様々なリスクに対する管理能力の強化を図り、危機に対応できる行政体制を確立する。	●					法令遵守や情報管理等における危機管理研修の実施
								危機管理体制の強化
9	【継続項目】スマート自治体への転換	住民の利便性向上や人的、財政的負担を軽減するため、Society5.0（超スマート社会）（※1）に対応した新たな行政サービスの導入を検討する。 ※1 サイバー空間（仮想空間）、フィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済社会と社会的課題の解決を両立する社会（Society）。狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く、新たな社会 ※2 「Artificial Intelligence」の略で、学習・推論・判断といった人間の知能のもつ機能を備えたコンピューターシステム ※3 「Robotic Process Automation」の略で、事務作業を担うホワイトワーカーがPCなどを用いて行っている一連の作業を自動化できる「ソフトウェアロボット」のこと ※4 「Information and Communication Technology」の略で、情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスの総称	○					システム及び業務プロセスの標準化
								マイナンバーカードの普及とマイナンバーの活用の検討
								AI（※2）、RPA（※3）等のICT（※4）活用普及促進
								電子化・ペーパーレス化、データ形式の標準化

10	【継続項目】文書管理事務の徹底	ファイリングシステム（※5）の維持管理を徹底し、効率的な文書管理に努めることにより、業務を迅速かつ的確に進めるとともに、町民との町政情報の共有化を推進する。 ※5 会社のような組織体で扱う書類を分類して整理し、管理するための仕組みのこと	●					ファイリングシステムの維持管理の徹底
11	【継続項目】行政情報の積極的な開示（提供）	町広報紙やホームページ等に工夫を凝らすとともに、各種メディア及びSNS（※6）等を活用して、分かりやすい町政情報の的確かつ迅速な発信を図る。 ※6 日記やメッセージなどを通じて友人や共通の趣味を持つ人たちとの交流を目的としたサービス	●					ホームページ等を活用した行政情報の迅速な提供 メディア及びSNSの積極的な活用
12	【継続項目】環境対策の推進	幕別町環境宣言や地球温暖化対策推進法に基づく実行計画などに基づき、省エネルギー化や再生可能エネルギーの利用促進など地球温暖化対策に取り組み、温室効果ガスの排出削減に努める。	○					省エネルギー化の推進 再生可能エネルギーの利用促進

（中項目 ②官民・広域連携の強化）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
13	【継続項目】行政サービスのアウトソーシングの推進	効率的かつ効果的な行政サービスを提供するため、公共施設等の整備や運営、業務に民間の資金や創意工夫を活用した官民連携事業の導入を推進する。	○					官民連携事業による公共施設等の整備や運営、業務提供の推進
14	【継続項目】広域行政の推進	行政サービスを安定的、持続的、効率的かつ効果的に提供するため、市町村間の広域連携による行政サービスの提供を推進するとともに、大学や企業など民間との連携協定に基づく行政サービスの提供についても調査研究する。	●					市町村間の広域連携の推進 大学や企業など民間との連携の推進

15	【継続項目】効果的な観光振興の推進	観光情報や地域の魅力を幅広く効果的に発信するため、民間活力の導入による地域資源を活用した観光振興と広域観光における連携強化を図る。	●						民間活力の導入による地域資源を活用した観光振興の推進
									広域観光の連携強化

（中項目 ③行政情報の適切な運用管理）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
16	【継続項目】個人情報保護及びセキュリティ対策の強化	市民の個人情報や行政情報の保護・管理のため、個人情報保護条例等に基づき、情報セキュリティポリシーの策定と情報保護対策の維持・強化に努める。	○					情報セキュリティポリシーの策定
								情報セキュリティポリシーの周知と実施手順に基づく研修の実施
17	【継続項目】自治体クラウドの推進	住民の利便性向上と運用コストを削減するため、住民基本台帳や地方税などの基幹システム（※7）をクラウド（※8）化するとともに、国が示す標準準拠システムへの移行を推進する。 ※7 企業や組織の事業活動そのものに関わる重要なシステム ※8 インターネットなどのネットワーク経由でユーザーにサービスを提供する形態	○					基幹系システムのクラウド化の推進
								基幹系システムの標準化と共同利用の推進

■ 幕別町行政改革大綱（第4次）後期推進計画

【大項目3 迅速で機動性の高い行政組織の確立】

（中項目 ①時代に対応した機動的な組織・機構の構築）

（●：継続実施、○：実施予定）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
18	【継続項目】町民から分かりやすく、機動性の高い組織・機構の構築	多様化・複雑化する行政サービスや行政課題、町民の様々な要望に柔軟かつ迅速に対応するため、常に組織・機構の在り方を検証した上で随時見直しを行う。また、災害時などの非常時における適切な行政機能の確保を図る。	●					時代に即応した組織・機構の見直し
								非常時における適切な行政機能の確保
19	【継続項目】政策推進体制の充実・強化	政策推進に当たって迅速な意思決定を行い、スピード感をもって対応していくことができる組織機構を目指し、庁内各部課の連携を密にし、内部会議の活性化と職員相互の意思疎通の向上を図る。	●					意思決定の迅速化と各部間の連携の強化
								行政課題解決に向けた内部会議の一層の活用、活性化の推進

（中項目 ②職員定数と給与の管理）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
20	【継続項目】適正な職員配置に基づく定員の管理	適正な職員配置とするため将来を見据えた定員管理計画を策定し、定員・給与等の情報を町民に分かりやすく公表する。	○					将来を見据えた定員管理計画の策定
								定員・給与等の人事行政状況の分かりやすい公表
21	【継続項目】再任用職員の効率的な活用	行政サービスの維持・向上を図る目的から、定年退職者の知識・技術を有効活用し、組織力の向上を図る。	●					定年退職者の知識・技術の有効活用

22	【新規項目】任期付職員制度導入の検討	町民ニーズの高度化、多様化に加え、その時々課題に応じた専門的な資格、知識等を有する即戦力の人材を確保を図るため、任期付職員制度導入の検討を行う。	○					専門的な資格、知識等を有する人材確保に係る任期付職員制度の検討
23	【継続項目】会計年度任用職員等の適正配置	会計年度任用職員など、多様な雇用形態の職員の職務に応じた適正な人員配置を図る。	●					会計年度任用職員等の業務に応じた適正配置
24	【継続項目】職員給与の適正な管理	効率的で透明性の高い行政運営を進めるため、給与制度の適正化を推進し、時間外勤務の縮減に向けた取組を進める。	●					国準拠による適正な給与制度の運用 R P A 等の活用による時間外勤務の縮減

（中項目 ③職員の能力・意欲の向上と人材育成）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
25	【継続項目】職員力を高める人事管理の推進（組織全体での教育環境の強化）	限られた人的資源のなか、職員の問題意識を高め、能力向上を目的として、職場内研修や派遣研修の充実を図り、窓口アンケート等の実施、応対不適切事例の情報共有、接遇技術の向上を図る。	○					研修内容の充実 窓口アンケート等の実施や応対不適切事例の共有による能力の向上 接遇向上の取組と意識の定着化 希望制の導入等による派遣研修の充実
26	【継続項目】職員提案の活性化の推進	政策決定や業務改善などの様々な場面において、多様な手法によりアイデアを募り、職員の能力の活用を図る。	●					多様な手法による職員のアイデア募集
27	【継続項目】組織の情報収集能力の向上	国、道や民間などから最新の情報をいち早く収集し、また、他団体の先進事例を調査研究するとともに、組織全体で情報の共有化を図る。	●					組織全体での情報共有の推進

28	【継続項目】人事評価制度の充実	職員の資質向上と、組織全体の能力向上を目的として、人事評価制度の適切な運用と充実を図る。	●					人事評価制度の周知徹底と検証に基づく制度の運用
29	【新規項目】働き方改革の推進	職員の意欲・能力を十分に発揮する環境整備を図り、多様な働き方を推進する。	○					テレワーク等、多様な取組手法による働き方改革の推進
								希望降任制度導入の検討

■ 幕別町行政改革大綱（第4次）後期推進計画

【大項目4 健全な財政運営の保持】

（中項目 ①安定した財政運営の確立）

（●：継続実施、○：実施予定）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
30	【継続項目】公債費の繰上償還	中・長期にわたり健全な財政運営を確保するため、必要に応じ公債費の繰上償還を行う。	●					必要に応じた公債費の繰上償還の継続
31	【継続項目】効果的な予算の編成	事務事業評価を活用し、各事業の効果を測定し、適正な予算編成を行う。	○					事務事業評価を用いたPDCAサイクルの確立による、効果的な事業の推進と適正な予算編成の実施
32	【継続項目】公営企業の健全な経営の推進	経営の効率化の観点で広域化の検討を行うとともに、各事業における経営戦略を策定し、健全な運営に努める。また、公営企業会計の法適用（※9）を推進する。 ※9 公営企業の効率的・機動的な事業運営を行う上で障害となる規定（組織・財務・職員）の適用を排除し、そうした部分に特例を設けるために制定された地方公営企業法を適用するもの	○					公営企業の広域化の検討
								公営企業における経営戦略の策定
								公営企業の法適用の推進

（中項目 ②歳入確保の推進）

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
33	【継続項目】広告料収入の検討	新たな広告収入を得るための手法を検討し、広告料収入の増加を図る。	●					新たな広告収入を得るための手法の検討
34	【継続項目】使用料・手数料受益者負担の見直し	受益者負担の公平化の原則に立ち、現在の積算根拠の見直しを行う。	●					基本方針策定による使用料・手数料の見直し

35	【継続項目】公共施設使用料減免の見直し	受益者負担の公平化の原則に立ち、減免基準の見直しを行う。	●					公共施設使用料における減免基準の統一した考え方の導入
36	【継続項目】町税等徴収金の向上対策	効率的な徴収業務と適正な債権管理を推進し、併せて相談体制の充実を図る。	●					効率的な徴収業務と適正な債権管理の推進 収納に係る相談体制の充実
37	【新規項目】ふるさと納税の取組強化	寄附者に選ばれる「幕別町」となるよう、新たなプロモーション方法などを検討し、寄附額の増加を図る。	○					ふるさと納税の拡充に向けた返礼品等の充実とその周知の実施 企業版ふるさと納税の活用の検討 クラウドファンディング型ふるさと納税の活用の検討

(中項目 ③財産の有効活用・処分)

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
38	【継続項目】職員住宅・教員住宅の戸数の見直し	将来を見据えて、地域事情を考慮した必要戸数の検討を行う。	●					地域事情を考慮した職員住宅・教員住宅の必要戸数の検討
39	【継続項目】普通財産の計画的な売却	普通財産のうち将来にわたって利用見込みのない土地等について売却を進める。	●					利用見込みのない土地等の売却促進（分譲地の売却促進）
40	【継続項目】公共施設の適正管理	公共施設等総合管理計画に基づき個別施設計画を策定し、適正に管理していく。	●					公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定と適正管理

(中項目 ④入札及び契約制度の見直し)

番号	推進項目	実施内容	計画年度					細項目
			R3	R4	R5	R6	R7	
41	【継続項目】入札・契約制度の見直し	入札・契約の透明性・公平性の向上を図るとともに、入札・契約業務の電子化など効率化及び簡素化をさらに進める。	●	→				入札・契約の透明性・公平性の更なる向上
								入札・契約業務の効率化及び簡素化の促進